

京都信用金庫の環境への取組みについて

基本理念

コミュニティ・バンク京都信用金庫は「持続可能な発展への貢献を最大化」することが最重要課題の一つであることを認識し、「かけがえのない地球環境」と調和した地域社会の繁栄を追及します。役職員一人ひとりが「健全で恵み豊かな環境」を守り続けるために考え、行動します。そして地域の皆様との絆を育み、協働してエココミュニティの発展に全力で取り組んでまいります。

【社会的責任を導入した環境マネジメントシステムの取得】

平成24年10月1日、従来の環境マネジメントシステムにISO26000（社会的責任に関する手引き）の要素を導入した新規格「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード・ステップ2SR」の認証を取得しました。

当金庫では、平成22年に制定した「環境宣言」にかえて、平成24年6月1日に新たに「SR（社会的責任）・環境宣言」を制定しました。

また、KES環境機構の規格に基づいたSR・環境マネジメントシステムの構築により、当金庫の活動及び金融商品・サービスに係るSR（社会的責任）活動の向上並びに環境影響の低減を推進し、役職員一人ひとりが積極的にSR（社会的責任）・環境活動に取り組んでいます。

【「京都信用金庫 絆の森」森林保全活動】

平成25年4月16日、京都信用金庫は上仰木辻ケ下生産森林組合様と、琵琶湖森林づくり条例に基づく「琵琶湖森林づくりパートナー協定」を締結しました。この協定締結により、琵琶湖の水源であり、二酸化炭素の吸収源としても重要である森林を、次世代に健全な姿で引き継ぐために、地域と協働で森林整備に努めています。

当金庫は、契約した約75haの森林を「京都信用金庫 絆の森」と名付け、組合員の皆様のご指導のもと、役職員とその家族による森林保全活動を行っています。



【環境に配慮した店舗づくり】

店舗の新築、改修の際に環境に配慮した店舗づくりを行い、事業活動から生じる環境負荷を最小限に抑えるため、「店舗新築、改修における環境基準」を制定しています。

平成26年4月に新築オープンした桂川支店では当金庫で初めて屋上緑化に取り組みました。地元の高校生が開発した京都固有のノシバを使った屋上緑化システムを導入し、生物多様性にも配慮しています。

【地域の清掃活動】

当金庫では、環境保全活動の一環として、地域の清掃活動や河川清掃活動に参加しています。

平成23年より取り組む河川清掃活動では、京都府の桂川流域全体で一斉に清掃活動を行う「桂川クリーン大作戦」や、京都市山科区の環境向上を目指し、企業間が協力して活動を行う「山科美化推進企業協議会」の河川清掃活動に参加しています。



大阪府では、七夕伝説で知られる天野川において、シジミ、アユ、ホタルが息できる清流にすることを目的に、清掃活動に取り組んでいます。

【「SR・環境宣言」の制定】

平成24年6月、「SR（社会的責任）・環境宣言」を制定しました。地域とともにSR・環境活動に取り組むために、当金庫の全役職員及び地域に対してSR及び環境に関する当金庫の基本理念と方針を示すものです。

当金庫は「持続可能な発展への貢献を最大化」することが最重要課題のひとつであることを認識し、「かけがえのない地球環境」を守り、エココミュニティの発展に全力で取り組んでまいります。

【環境配慮型金融商品の取扱】

個人のお客様向けに「ECO 優遇サービス」や節電支援ローン「エナジーセーブ」といった商品を取り扱っています。また、「ぶなの森」「カーボン ZERO」など環境に関連する投資信託も取り扱っています。

【紙製のショッピングバッグとオリジナルエコバッグをノベルティに採用】

プラスチックごみの削減のため、地域の皆様に環境を大切にしてくださいっかけになればと「紙製のショッピングバッグ」と「オリジナルエコバッグ」の普及に努めています。

【ハチドリ電力を導入】

「ハチドリ電力」とは CO2 ゼロの実質自然エネルギー100%で、火力発電により排出されていた CO2 を削減し、地球温暖化の防止に貢献しています。また、NPO 法人を始めとした社会活動に取り組んでいる個人・法人に、電気料金の 1%を支援しています。この環境と社会のより良い未来のために、今わたしたちに出来ることとして「ハチドリ電力」を導入いたしました。

【シェアサイクルサービスポートの設置】

京都市に本社を置くシェアサイクル運営会社のシェアサイクルサービスのポート(自転車の貸出・返却拠点)を、京都市内20店舗以上に設置しました。脱炭素社会の実現、移動しやすい街・住みやすい街の構築、公共交通機関の混雑の緩和への寄与などを目的にしています。

【使用済衣服の回収&循環プロジェクト「RELEASE⇔CATCH」】

家庭で不要になった衣服を回収する回収 BOX を、地域の各拠点に設置しました。回収した衣服のうち再利用可能なものを販売・寄付することにより、地域で循環させる仕組みを創出し、また、不用品の回収と再利用の活動を広げることで、リユース、リデュース、リサイクルの意識を地域の中で醸成することを目指します。

【ノベルティの全面エシカル化】

当金庫がお客様に提供するノベルティを原則として、再生素材を利用したものや、環境認証を受けたものなどのエシカルなものに全面的に変更しました。お客様に対しては、各ノベルティのエシカルである点をご説明し、地域のソーシャルマインドの醸成につなげています。